

2020年度 認定こども園建国幼稚園 重点目標

1. 遊びを通して学び、生きる力を育てる

- 子どもが主体的、自発的に考え決めて、遊ぶことができるような環境を整える
- グループ活動、縦割り活動により、互いに思いやり、助け合い、話し合いながら協力して活動する力を育てる。
- 年齢に応じた環境設定や教材を工夫する。
- 小学校と連携した交流を通じ、学校生活にスムーズになじめるよう取り組む。
- 散歩、飼育、栽培などの活動を通して、身近な自然と関わる。

2. 基本的な生活習慣を身に付け、健康な体を作る

- すすんで挨拶する姿勢を育てる。
- 着替え、荷物の整頓、排泄等、身の回りの事が自分でできる。
- 食事のマナーを身につけると共に、好き嫌いをなく食べる習慣をつける。
- リズム運動や体操教室、外遊び、散歩などで、健康で丈夫な体をつくる。
- 家庭と連携し健康で、安全な習慣を身に付ける。

3. 自他を尊重し、国際感覚を育てる

- 多様なルーツを持つ園児が互いの違いを認め合い、自他を尊重する心を育てる。
- 韓国語・日本語に英語を加え、日常会話、文化や行事を通して国際感覚を育てる。
- 一人ひとりの子どもの良さや力を引き出し、互いの思いを大切にす。
- 子どもが、自分の気持ちを言葉や行動で表現できるようにする。

4. 安全で安心な園づくりを目指す

- 行政の方針に基づいた衛生管理、教育活動に取り組む。
- 防災訓練、防犯訓練を行い、教員、子どもたちの防災意識を高める。
- 安全管理体制を整え、教員間の研修、訓練を行い意識向上に努める。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組み、安全で安心な園の環境づくりに努める。

5. 地域に開かれた園づくりを目指す

- 学校ホームページ、園ブログ、スタディサプリを通して園の情報や活動を発信する。
- 保育参観や行事を通して、園生活の様子を知らせる。
- 地域子育て支援活動として、動画配信、子育て相談や未就園児親子教室、園庭開放を行い、開かれた園づくりをする。
- 他園との交流を図り、子どもどうしの学び、教員どうしの教育研究を深める。

2020年度 建国幼稚園 学校評価保護者アンケート(保護者・教員)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

※2021.2.6集計		保護者集計結果 (回収率76%)		教師 アンケート	
番号	設 問	A+B	C+D	A+B	C+D
1	예절, 유치원생활 및 민족행사를 통하여 한국의 문화를 접하고 있다. 挨拶や園生活、また行事を通して、韓国の文化に触れている。	98	2	100	0
2	연령에 맞는 환경을 조성하며, 연령에 맞는 교재를 만들거나 쓰고 있다. 年齢に応じた環境設定や教材を工夫している。	95	5	100	0
3	일본어·한국어·영어를 설정 보육에 도입하여 어학 환경을 조성하고 있다. 日本語・韓国語・英語を設定保育にとり入れ語学環境を整えている。	88	12	80	20
4	서로 위하고 서로 도우면서 활동함으로써, 연대감을 갖도록 하고 있다. 互いに思いやり助け合いながら活動し、連帯感を持つようにしている。	98	2	100	0
5	각종 행사에서 원아의 주체성을 중시하며 지도하고 있다.. 行事の際は子どもの主体性を大切に指導している。	93	7	100	0
6	연장반 원아들은 초등학교와 제휴하여 교류행사를 실시하고 있다. 年長児においては、小学校と連携して交流行事を行っている。	※ 65	19	90	10
7	산책, 사육, 재배 등의 활동을 통해 주변 자연 환경을 접하게 하고 있다. 散歩、飼育、栽培などの活動を通して身近な自然と関わるようにしている。	95	5	100	0
8	자발적으로 인사하는 습관을 갖도록 지도하고 있다. 自らすすんで挨拶をする習慣をつけるよう指導している。	93	7	100	0
9	옷 갈아입기, 정리정돈, 배변 등 기본적인 일은 스스로 할 수 있다. 着替え、荷物の整頓、排泄等、身の回りの事は自分でできている。	95	5	90	10
10	식사 예절을 배우고 음식을 골고루 먹을 수 있도록 지도하고 있다. 食事のマナーを学び、好き嫌いなく食べるよう指導している。	100	0	100	0
11	리듬운동이나 체조교실, 뛰어놀기, 산책 등으로 튼튼한 몸을 만들고 있다. リズム運動や体操教室、外遊び、散歩などで、健康で丈夫な体づくりをしている。	100	0	100	0
12	유치원과 가정이 제휴하여, 식사, 건강, 안전면 등에서 좋은 습관을 갖도록 하고 있다. 園と家庭とで連携して、食事、健康、安全面などで良い習慣を身に付けられている。	93	7	100	0
13	연령에 따라 서로 생각을 전달할 수 있는 의사소통 능력을 배양하고 있다. 年齢に応じて互いに気持ちを伝え合うコミュニケーション力が付いてきている。	95	5	100	0
14	어린이 각자가 가진 장점이거나 능력을 끌어낼 수 있도록 지도하고 있다. 一人一人の子どもの良さや力を引き出すように指導している。	91	9	100	0
15	연령에 따라 원아가 자신의 생각을 말과 행동으로 표현할 수 있도록 지도 하고 있다. 年齢に応じて子どもが、自分の気持ちを言葉や行動で表現できるように指導している。	91	9	100	0
16	학교 홈페이지, 유치원 블로그를 통하여 늘 새로운 정보나 활동 내용을 알리고 있다. 学校ホームページ、園ブログを通して常に新しい情報や日々の活動を発信している。	※ 86	12	100	0
17	보육 참관이나 행사를 통해, 유치원의 생활모습을 보호자와 지역사회에 알리고 있다. 保育参観や行事を通して、園生活の様子を保護者や地域に知らせている。	86	14	100	0
18	미취원아교실(병아리)을 통해 지역에 대한 정보 제공 및 육아지원에 힘 쓰고 있다. 未就園児教室(びょうあり)を通して地域への情報発信や子育て支援に努めている。	100	0	100	0

※6番保護者回答中、無回答16%、16番保護者回答中、無回答2%

2020年度 学校評価アンケート 教員自己評価

2021年3月10日

認定こども園 建国幼稚園

2020年度、認定こども園 建国幼稚園「学校評価アンケート」について、ご協力ありがとうございました。
アンケートの結果をもとに、今年度の重点目標に照らし、教員自己評価を行いました。ご参照ください。

【自己評価】

(1) 遊びを通して学び、生きる力を育てる (アンケート No.2, 4, 5, 6, 7)

- ・園では年齢に応じたねらいをもって教材、活動、経験、体験を設定し、さまざまな「遊び」を通して学び、生きる力を育てることに重点を置いていますが、この点について高い評価をいただきました。
- ・今年度はコロナ感染拡大防止のため、活動にいろいろな制限を付けざるを得ず、家庭保育など、いろいろな形で保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、コロナ禍を共に乗り越えてきた1年でした。そんな中、「今、私たちが子どもたちにできることを精いっぱいやろう」と、子どもたちの心身の成長、五感の発達を願い活動してきました。
- ・登園できないときには、歌やお話、体操などの映像を配信したり、家でできる制作物等を郵送しました。登園可能になってからは、距離をとりマスク着用などの方法を工夫しながら、子どもたちの負担や不安をできるだけ軽減し、日常の保育に近い形を模索したことが評価につながったのではないかと思います。
- ・一方小学校との交流行事については、保護者と教員の評価に差が出ました。園児全体を対象に伝統遊びやお正月のあいさつを習ったりするのですが、回数としてもカリキュラム等の関係で多くは取れていないのが現状です。内容を工夫し、回数を含めより良い取り組みを提案していきたいと思います。
- ・本園の園庭、広い運動場を利用して身近な自然に親しみ、野菜畑の栽培活動や、各クラスでの飼育で、「協力する心、達成感、命の大切さ、慈しみ」等を育てる活動は、これからも継続、発展させていきたいと思えます。また、異年齢間の発達や社会性を育てる「たてわり活動」も含め、子どもたちの主体性を大切に、「考え、話し合い、実行」できるように、助言、指導に努め、さらに充実した活動に努めたいと思えます。

(2) 基本的な生活習慣や食習慣を身に付け、丈夫な体を作る (アンケート No.8~11)

- ・今年度は特にコロナ感染防止の観点から、食事面や運動するときなど細心の注意を払いながら取り組んできましたが、年齢ごとに到達目標をもち、「基本的な生活習慣や食習慣を身に付け、丈夫な体を作る」ことについては特に高い評価を得ました。
- ・登園できなかった時期が長くあり、「すすんで挨拶する」「着替え、整頓、排泄等、身の回りの自立」「食事のマナーや、好き嫌いをなくす」「健康で丈夫な体をつくる」など基本的な生活習慣の確立に少し時間がかかりましたが、家庭と連携し、友だちとの関係を土台に、できる喜び、達成感を積み重ねることで自信をつけてきたように思います。
- ・体作りの面では、年間を通して行うリズム運動や体操教室、お散歩、外遊び、広い運動場でのランニングや運動、南館校舎6階までの階段を使った校舎探検など、より充実した指導に取り組んできました。
- ・リズム運動では一つひとつの動きの意味や体の使い方、イメージを子ども達と確認しながら取り組んでいます。また4, 5歳児の天狗下駄や5歳児の竹馬、けん玉など新しい取り組みにも挑戦しました。

(3) 自他を尊重し、国際感覚を育てる (アンケート No.1, 3, 13, 14, 15)

- ・ここでも良い評価をいただきました
- ・建国幼稚園では韓国語、日本語、英語に親しみ、いろいろなルーツを持つ子どもたちが一緒にいることで互いを知り、尊重しあう多文化共生の中で、国際感覚を育てたいと考えています。
- ・日常のあいさつや生活、また行事を通して、韓国や多民族の文化に親しむ心を育てるよう心がける、挨拶や生活用語は韓国語を使うことを基本にして、朝の会や終わりの会での歌や手遊び、読み聞かせ、また保育の中での韓国語の時間、舞踊の時間など安定した取り組みをしてきました。これからも物作り、描画、遊び、食生活の中でも、韓国文化につながる課題の研究をかさね、日本や世界の国々の文化とも合わせ、よりよい形で自分の民族に親しむ心を育てていきたいと思ひます。
- ・良い評価の中にあつて、3か国語の語学環境に関しては、他の高評価に比べるとまだまだ研究の余地があると考えます。現在、園内生活用語での韓国語、日本語50%ずつの使用頻度を目標に保育をおこない、その状態に近くなつていふと思ひますが、語学研修を引き続き行い、努力を重ねていきたいと思ひます。
- ・また、少数ながらも低い評価があることに鑑み、基本的な保育に対する姿勢、指導方法等、教員の研鑽を積み、子どもたちにより良い保育ができるように改めて努めていきたいと思ひます。

(4) 安全で安心な園づくりを目指す (アンケート No.12)

- ・この項目でも高い評価を得ることができました。
- ・安全面・健康面では、今年度新たに「保健だより」の発行を通じて、子どもたちの健康や安全、発達に関する情報を発信し、保護者の皆様とともに考える機会をもつ試みを始めました。
- ・毎月一回の避難訓練では、火災、地震の両方、また、防犯も合わせ練習を繰り返しており、子どもたち自身が自分の命を守る意識をもつようになってきているように思ひます。
- ・玄関の施錠システム、警察との連携、教員の AED 研修に加え、今年度はコロナ感染拡大防止対策や消毒作業、機器の購入なども行いハード面でも安全確保に努めていますが、継続して子どもたちの命を守るため、取り組んでいきたいと思ひます。

(5) 地域に開かれた園づくりを目指す (アンケート No.16~18)

- ・園生活の情報発信、参観や行事を通して様子をお知らせすることに関して、教員が100%評価をしているのに対し、保護者の皆様の評価は86%がよい評価となつています。
- ・今年度はコロナのため登園できなかった時期があり、おうちでも元気に過ごせるようにと教員で考え、動画配信をしたり、園での生活を少しでも知つていただくとうスタディサプリに加え、新たにInstagramでの配信も開始しましたが、逆に配信ツールが多くなつたことで、閲覧が分散し、写真が多く掲載されるブログの閲覧が少なくなつたことも影響しているかとも考えます。園としてはさらに検討の必要を感じています。
- ・未就園児教室「ぴよんあり」では感染防止対策や人数制限をしながら、地域への子育て支援に取り組んできました。体づくりや親子でのふれあい遊びを通じて子ども達にとって大切なこと、建国幼稚園で大切にしていることを参加者の方々につたえながら取り組みを進めています。
- ・また季節に合わせ、園庭の柵に子ども達の絵やメッセージを飾り、地域の方に子どもたちの元気を送る取り組みを始めました。

学校評価についてアンケート等、ご協力をありがとうございました。
皆様の声を受け、また新しい一年に向け、教員一同さらに研鑽を積んでまいります。

2021年3月5日

学校法人 白頭学院 理事会・評議会 貴中

2020年度 認定こども園 建国幼稚園 学校関係者評価

認定こども園建国幼稚園学校関係者評価委員会

- 学校関係者評価委員（5名）： 金秀子 副園長 康龍江 主任
池銀淑 PTA 会長 禹珍善 PTA 副会長 安潤美 保護者代表
- 実施日：2021年3月5日
- 場所：白頭学院 会議室

[今年度重点目標]

- (1) 遊びを通して学び、生きる力を育てる
- (2) 基本的な生活習慣や食習慣を身に付け、丈夫な体を作る
- (3) 自他を尊重し、国際感覚を育てる
- (4) 安全で安心な園づくりを目指す
- (5) 地域に開かれた園づくりを目指す

○項目別評価内容

1.遊びを通じて学び、生きる力を育てる。

園内で、年齢に応じた教材、活動、経験、体験を設定し、様々な「遊び」を通じて学び、生きる力を育むことに重点を置いた日頃の活動から、子どもたちが興味・関心を持つ環境設定や材料を研究し、子どもたちの心に応えながら助言・指導し、様々な制作活動に取り組もうとする先生の姿勢を感じた。

コロナ災害により登園のない場合には、歌や話、体操などユーチューブの動画を配信したり、制作物などを郵送したりして、家庭における子どもたちの心身の成長、五感発達のための先生方の苦勞と努力がありました。

また幼稚園の園庭と広い運動場を利用して自然に親しむ中、花や野菜栽培をしてクッキング活動につなげ、実際に食べてみることは食べ物の大切さを学んだり、嫌いな野菜も食べるようになるきっかけになりました。また、子どもたちは、様々な経験と行事を終えるごとに自信をつけ、自己表現が一層できるようになる成長を見せました。

2 基本的な生活習慣と食習慣を身につけ丈夫な体を作る。

今年は特に、コロナ感染防止の観点から、食事面や運動をする時など、細心の注意を払って取り組んだことが見られます。基本的な生活習慣や食習慣を身につけ、体作りのためのリズム運動や体操教室、散歩、外遊び、広い校庭走り、階段登りなど、丈夫な体作りに関して、保護者から特に高い評価を得ています。

また、自ら先に挨拶すること、食事の礼儀作法、好き嫌いをなくすことなど、普段からいい習慣が身についたと思います。

感染予防を徹底しながら指導してこられた先生たちの努力でした。

3 自身と他人を尊重し、国際感覚を育てる。

・様々なルーツを持つ子どもたちが一緒にいることで、お互いを知り、尊重し合う多文化空間の中で韓国語、日本語、英語に親しみやすい国際感覚を育むために努力していました。

韓国語、日本語 50%ずつの使用、挨拶と生活用語は韓国語を使用することによって園児それぞれに母国語はありますが、上手くできなくても話してみる場面が増え、聞く力が身についているようです。朝保育の英語、韓国語の時間に童謡、口演童話、伝統遊びなどに加え、食生活でも韓国文化につながるように努力していることを確認しました。

遊びながら楽しく習得するように指導し、その他にも多くのイベントと一緒に努力しておられました。韓国の伝統文化以外にも周辺国の文化が体験できる機会がもっとあればと思います。

4.安全・安心な幼稚園づくりを目指す。

毎月、火災・地震避難訓練や防犯訓練にも適応練習を繰り返していますので、慌てずに自ら身を守るための対処要領を習得していました。

その他、玄関の施錠システム、警察との連携、教員による AED の教育、本年はコロナ感染拡大防止対策や消毒作業、機器の購入など、物理的な面でも安全確保に努めています。

5 地域社会に開かれた幼稚園づくりを目指す。

スタディサプリ、インスタグラム、動画配信、ブログなどを通じて幼稚園生活に対する情報発信を行い、幼稚園での子どもたちの活動の様子を見られるようにしています。また、バスの運行状況、災害時の連絡をすぐにさせていただくのはとても助かります。

また、ぴょんあり(未就園園児教室)や、園庭の垣根にメッセージを飾るなど、様々な活動を通じて、建国幼稚園は地域に対する支援活動に努力していると見ることができます。これからも様々な活動に取り組んでいただけることを期待します。

〈全体要約〉

一人ひとり子どもたちをよく理解し指導してくれることで、子どもたちが周囲の環境を積極的に探索し、自分が参加する遊びや活動に集中して、相手を思い、助け合う子どもたちを見て一層明るく成長したことを感じます。

幼稚園でしかできないリズムや他の活動を通して、知的好奇心の誘発と健康な体づくりは学ぶ力を育ててくれ、自分が望むことを明確に表現できる子に育つよう努力していました。

また、毎月行う災害訓練を通じて、自ら自分の命を守るべき意識と慌てずに落ち着いて対処できる能力を養って来ていました。

幼稚園時代の文字学習などは、数年の間、保護者の最大の関心項目です。読める程度の文字についての教育をもう少し研究していただくことと、発表会の準備以外にも普段楽器に接することができるように提案しました。働くママが次第に増えており、幼稚園と家から遠く離れている園児たちの 2 次活動(例:スイミング教室、ピアノ教室など)に連携できる方法を研究してくださることを提案しました。

昨年一年、コロナによって活動が限られていたにもかかわらず、保護者アンケートで高い評価を得ることができたのは、惜しみない先生方の努力と深い思慮があったからだと思います。これからももっと有益で楽しい幼稚園になると期待します。